



## 航行援助業務協力者への感謝状の贈呈について

平成30年は、我が国初の洋式灯台である「観音埼灯台」が明治元年11月1日に起工されてから、今年で150周年を迎えます。

灯台150周年記念にあたり、下記のとおり航行援助業務協力者に海上保安庁長官から感謝状を贈呈します。

### 記

1. 日時 : 11月1日(木) 午前11時00分～午前11時30分
2. 場所 : 海上保安庁長官室  
東京都千代田区霞が関2-1-3
3. 受賞者 : 別紙名簿のとおり

## 受賞者一覧

番号	功績のあった者又は団体	年齢	職業等	功績の内容
1	不動 まゆう	41歳	学芸員	日本全国の灯台を巡り灯台の魅力や楽しみ方を多くの人に伝えるためのフリーペーパーを編集発行するとともに、灯台を中心とした企画を積極的に参画し、海上安全思想の普及に多大な貢献をされました。
2	加藤 康太郎	83歳	日本航路標識協会 評議員	VTS管制官のためのASEAN地域訓練センターの設立に関し、航路標識運用者研修認証システムの創設に取り組むとともに、海上交通安全機材の不良箇所の特等極めて困難な業務の中核を担い、当庁の航行援助業務の海外展開に多大な貢献をされました。
3	海と日本プロジェクト 恋する灯台プロジェクト 公益財団法人日本財団 一般社団法人日本ロマンチスト協会			「海と日本プロジェクト」の一環として「恋する灯台プロジェクト」を通じ、海への想いやロマンを掻き立ててくれる灯台を恋する灯台として認定することで、数多くの人々が海と灯台の価値や素晴らしさを改めて共感するのに多大な貢献をされました。